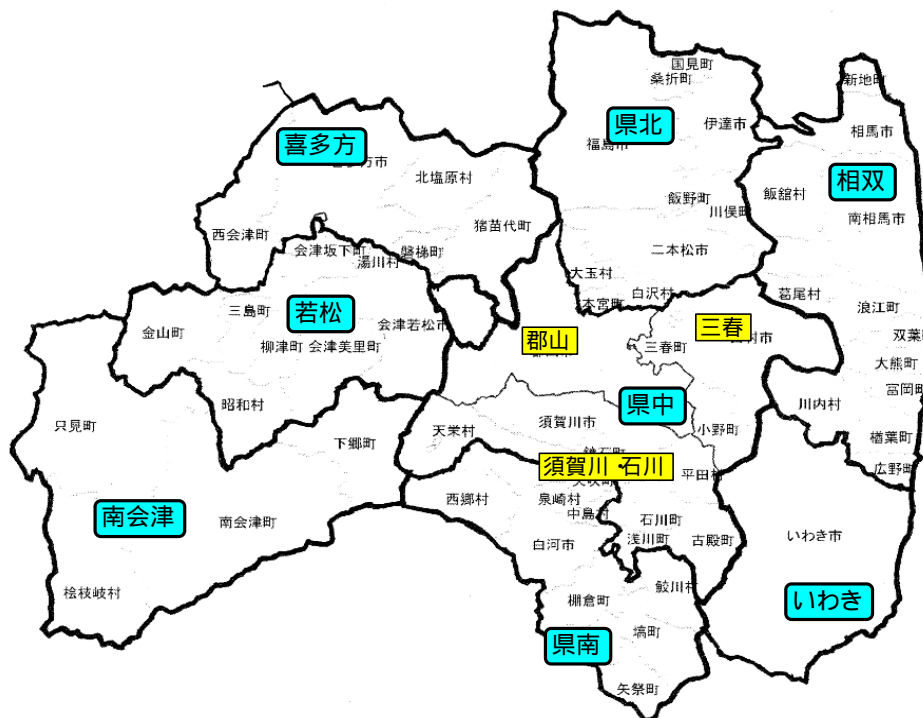


隣接3管内について

参加範囲 発注管内	県北	県中			県南	会津若松	喜多方	南会津	相双	いわき	参加管内数
		郡山	三春	須賀川・石川							
県北				×							4
県中	郡山										4
	三春										4
	須賀川・石川										4
県南		×									4
会津若松			×								4
喜多方			×								4
南会津			×								4
相双		×		×							4
いわき		×									4

：自管内 ：他管内

- 本県は、8つの建設事務所管内（以下「管内」という。）に区分されており、更に管内には土木事務所が設置されている。
（県北建設事務所には2つの土木事務所、県中建設事務所には3つの土木事務所、その他の建設事務所にはそれぞれ1つの土木事務所が設置されている。）
- 隣接3管内の考え方は、工事を発注する建設事務所の管内を中心に、これと隣接する3つの管内を含めて1つのブロックとする考え方である。
- この場合、県中建設事務所管内は他のすべての管内に接しているが、その他の管内は3つの管内と接しているため、均衡がとれない。
- したがって、不均衡を是正するため、県中建設事務所管内を3つの区域（土木事務所等）に分割し、発注する工事の場所が属する区域によって隣接する3管内を選択することとする。
- また、公平性を確保するため、県中建設事務所管内以外の管内が発注する場合は、県中建設事務所管内のうち隣接する区域のみを参加可能とする。
- 以上のことにより、ある管内で工事を発注する場合、隣接する3管内から入札参加可能となるが、それらの隣接する3管内の発注の場合は当該管内はそれらの管内に入札参加可能となることから、公平性が確保される。



隣接3管内における受注期待値の試算

- 1 試算における工事量は、平成17年度土木部発注における1千万円～3千万円の工事とし、入札参加可能ランクはA、B、Cとする。
- 2 隣接3管内とは、発注建設事務所（管内）を中心に、隣接する3つの管内を含め1つのブロックとし地域要件とする方法である。

ただし、県中建設事務所管内は、すべての管内に隣接していることから、隣接する管内を選択するために、さらに土木事務所等で3つに区分する。（郡山、三春、須賀川・石川の3区分）

以上の条件に基づき、隣接3管内の地域要件により各管内の業者かとの程度受注が期待できるか試算する。

各管内の業者数
(H17・18年度 工事等請負有資格業者名簿(一般土木)の業者数を新たなランク設定により区分した業者数を用いる。)

管内	A	B	C	D	計
中通り	75	161	203	203	642
県北	26	60	56	57	199
県中	34	78	118	117	347
郡山	13	35	74	75	197
三春	7	12	11	17	47
須賀川・石川	14	31	33	25	103
県南	15	23	29	29	96
会津	48	56	70	63	237
会津若松	20	24	39	37	120
喜多方	10	18	18	17	63
(若松・喜多方計)	30	42	57	54	183
南会津	18	14	13	9	54
浜通り	39	92	100	137	368
相双	19	54	54	68	195
いわき	20	38	46	69	173
合計	162	309	373	403	1,247

発注管内における入札参加可能業者1社当たりの平均受注可能量(百万円)(C=A/B)

発注管内	A:工事量(百万円)	他の3管内				B:入札参加可能業者数	C:1社当たりの平均受注可能量(百万円)
県北	855	県中(郡山、三春)	喜多方	相双	467	1.83	
県中	1,462	-	-	-	-	-	
郡山	491	県北	会津若松	喜多方	501	0.98	
三春	529	県北	相双	いわき	603	0.88	
須賀川・石川	442	県南	南会津	いわき	446	0.99	
県南	531	県中(須賀川・石川)	南会津	いわき	294	1.81	
会津若松	986	県中(郡山)	喜多方	南会津	296	3.33	
喜多方	658	県北	県中(郡山)	会津若松	393	1.67	
南会津	627	県中(須賀川・石川)	県南	会津若松	273	2.3	
相双	716	県北	県中(三春)	いわき	403	1.78	
いわき	660	県中(三春、須賀川・石川)	県南	相双	406	1.63	

受注期待値(各管内における業者の平均受注可能量(百万円)(入札参加可能な各発注管内の1社当たりの平均受注可能量の合計))

管内	管内業者数	受注期待値(百万円)	平均値との差(%)
県北	142	7.14	8.4%
県中	230	-	-
郡山	122	9.68	24.2%
三春	30	8.09	3.8%
須賀川・石川	78	8.59	10.2%
県南	67	6.73	13.7%
会津若松	83	8.28	6.2%
喜多方	46	7.81	0.2%
南会津	45	8.43	8.1%
相双	127	6.12	21.5%
いわき	104	7.09	9.1%
平均値	-	7.80	-

平成16年度発注ベースによる

管内	受注期待値(百万円)	平均値との差(%)
県北	9.77	11.0%
県中	-	-
郡山	12.10	10.2%
三春	10.41	5.2%
須賀川・石川	12.83	16.8%
県南	10.86	1.1%
会津若松	12.02	9.4%
喜多方	10.13	7.8%
南会津	13.26	20.7%
相双	7.83	28.7%
いわき	10.62	3.3%
平均値	10.98	-

平成15年度発注ベースによる

管内	受注期待値(百万円)	平均値との差(%)
県北	8.05	8.8%
県中	-	-
郡山	9.76	10.6%
三春	9.18	4.0%
須賀川・石川	9.94	12.6%
県南	8.71	1.3%
会津若松	9.74	10.4%
喜多方	7.95	9.9%
南会津	9.75	10.5%
相双	7.46	15.5%
いわき	7.71	12.6%
平均値	8.83	-

(参考)

- ・各建設事務所の工事量は、所管する道路、河川、その他のプロジェクト等により年度ごとに異なっている。
- ・各建設事務所内の建設業者数は、その管内等の官公需や民間等の工事量に左右されているものと考えられる。

新ランクによる平成17年度土木部一般土木工事受注状況

区分	1億円以上	3,000万円以上 1億円未満	1,000万円以上 3,000万円未満	1,000万円未満
A				
B				
C				
D				

受注金額 :百万円

区分	2億円以上	5,000万円以上 2億円未満	3,000万円以上 5,000万円未満	1,000万円以上3,000 万円未満	1,000万円未満
10%	Aランク 8,674.5 100.0%	Aランク 8,516.5 92.5%	Aランク 4,863.8 84.9%	Aランク 4,833.5 74.4%	Aランク 1,493.9 37.5%
20%					
30%					
40%					Bランク 1,590.9 39.9%
50%					
60%					
70%					
80%				Bランク 1568.3 24.1%	Cランク 691.7 17.4%
90%			Bランク 831.7 14.5%		
		Bランク 447.7 4.9%		Cランク 82.7 1.3%	Dランク 117.1 2.9%
100%		県外 243.3 2.6%	県外 36.6 0.6%	県外 11.4 0.2%	県外 91.4 2.3%
合計	8,674.5	9,207.5	5,732.1	6,495.9	3,985.0

1,000万円未満の工事についてAランク業者が受注した工事内容について

災害応急工事等緊急を要する工事

応急工事以外の災害復旧工事が入札参加可能範囲内の業者だけでは対応できない場合

大規模工事の一部施工に係る工事

特別の設備又は技術を必要とする工事

特別の事情により、指名対象業者の所在地が限定され、その地域内に入札参加可能範囲内の業者が不足又はいない場合

建築物に係る補修工事（付帯する設備工事を含む。）